

# 図書館だより

2016. 7月 白河実業高校図書館



## 夏休み 長期特別貸し出しのお知らせ

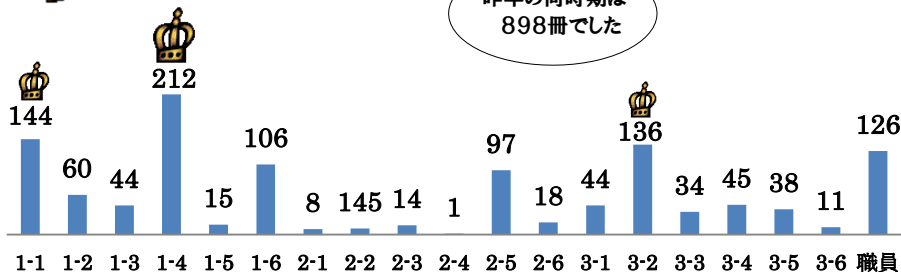
☆貸出期間 **7/13 (水) ~ 8/24 (水)**

**貸出冊数制限ナシ！何冊借いてもOK！**

たくさん借りる人、袋あります。

夏休みに向けて図書館では恒例の長期特別貸し出しを開始します！期間中は**何冊でも貸し出します**。ふだんは部活動などで忙しいという人も、読書できるチャンスです！特に3年生は2学期に入ると就職・進学試験で忙しくなりますので、**夏休み中にぜひ読書して「心に残る1冊」を見つけて下さい**。(←試験で聞かれることがありますヨ)

### 何冊読んだ？ 4~6月クラス別貸出し冊数 合計1,162冊！



今年度は出だしから1年生の利用が好調、それに引っ張られるように上級生の貸し出しも延びています。毎日の図書館への入館者も増え、にぎわっています。2学期も活発な利用を期待しています！

## お知らせ・あれこれ

### ◎『この本、面白かったよ。』2ndシーズン発行開始。

図書委員会から実業生へ、面白い本を紹介する小冊子『この本、面白かったよ。』を発行しました。昨年度からの引き続きで、今号は **vol.6** になります。図書館内で配布中。あわせてコーナーも設置してあります。ぜひ読んでみて下さい！図書委員以外のみなさんからの原稿も募集しています。(館内に記入用紙があります) あなたの「面白かった本」も掲載してみませんか？

~Vol.6で紹介している本~

『金曜のバカ』、『さくら荘のペットな彼女』、『鹿の王』、『いつか、君へ Girls/Boys』、『血風の英雄伝承』、『いい加減な夜食』、

…の6作品！



↑こんな冊子です。

### ◎集英社 & 新潮社の文庫本目録、ご自由にお持ち下さい！

毎年夏に各出版社から出される文庫本目録小冊子が届いています。夏休みに読みたくなる、面白い本がたくさん紹介されていますよ。

### ◎イラスト・詩などなど募集中。

図書館窓ぎわ前方に、みなさんが創作した作品を自由に発表できる掲示板があります。イラストもよし、詩もよし、自由に掲示して行って下さい！

## 夏休みの開館日

**7月** …21(木)・26(火)・27(水)・29(金)  
**8月** … 1(月)・ 9(火)・10(水)・12(金)・18(木)・23(火)・24(水)

**開館時間 8:30~16:00**



## 新着図書案内 ☆ ↓ 他にもたくさんあるよ。見に来てね。

### ●哲学・心理学・宗教分野

『自分を勇気づけるアドラー心理学7つの知恵』 岩井俊徳／著

### ●社会科学分野

『あなたがもし残酷な100人の村の村人だと知ったら』 江上治／著

『よのなかを変える技術 14歳からのリ・アルデザイン入門』 今一生／著

### ●自然科学分野

『14歳からの宇宙論』 佐藤勝彦／著

『ハトはなぜ首を振って歩くのか』 藤田祐樹／著

『本当に怖い！薬物依存がわかる本』 西勝英／著

### ●工学・家庭分野

『誰も知らない東京スカイツリー 選定・交渉・開業・放送開始…10年間の全記録』

『すしのひみつ』 日比野光敏／著

『味つけ上手になれる！調味料使いこなし手帖(コミック・Ippai)』 佐藤勝彦／著

### ●芸術・スポーツ分野

『はたらく細胞①～③(シリウスKC)』 清水茜／著

『16歳から知るオリンピックの軌跡』 清水ひろし／著

### ●言語分野

『翻訳できない世界のことは』 トラ・ワツリス・カダマス／著

### ●文学

『小説 君の名は。』 新海誠／著

『陸王』 池井戸潤／著

『希望荘』 宮部みゆき／著

『水族館ガール①～③』 木宮条太郎／著

『夜を乗り越える』 又吉直樹／著

『原爆を盗め！』 スティーブ・ヤンソン／著

## こんな本、どう？ ☆ 夏向きの読書 ☆

——ただいま図書館では、この夏におすすめの本を特集・展示しています。涼しくなりそうな怖い本あり、ビッグイベントのオリンピック本あり、夏休みにいかがですか？

### 夏向きの読書 その1 「16歳から知るオリンピックの軌跡」 清水ひろし／著

この夏休み中、8月5日にリオデジャネイロオリンピックが開幕になります。次期2020年は東京オリンピックということもあり、日本人にとっていつも以上に関心が高まる大会になりそうですね。

本書はあまりみんなが知らない、古代～前回の東京オリンピック(1964年)までの歴史や名場面、驚きのエピソードを教えてください。まさに「オリンピック参考書」、誰かに話したくなる豆知識満載です。

### 夏向きの読書 その2 「ゆる妖怪カタログ」 妖怪文化研究会／著

やっぱり夏と言えば怖い本？ = お化け？ = 妖怪？ ということで出番となった本書ですが、実はこの本、ぜんぜん怖くありません…。そもそも妖怪って、コワそうでいてどこか間が抜けているような、ちよっと…「ゆるキャラ」っぽい？ 愛嬌たっぷりな妖怪たちに親しみをこめてつっこみを入れまくる、見ても読んでも楽しい一冊です。ゆるーい気持ちでどうぞ。

～その他の展示本～

・『ひんやり氷の本 氷から見つけた「食べる」「使う」「知る」ための5つの物語』

・『スノーフレーク 雪結晶のふしぎを探る』 ・『海の授業』 後藤忠徳／著

・『クラゲの不思議 全身が脳になる？謎の浮遊生命体』

・『につぼん氷の図鑑 かき氷ジャーニー』 ・『よろずのことに気をつけよ』 川瀬七緒／著

・『営繕かるかや怪異譚』 小野不由美／著 ・『呪の血脈』 加門七海／著